



八木重吉

開館10周年記念

—さいわいの詩人—
うたびと
展

2016年
10月22日 | 土 | 一
12月25日 | 日 |

【休館日】 毎週月曜日、11月10日(木)、12月8日(木)

【観覧時間】 10:00 ~ 17:00

【観覧料】 一般:400円、大学生・65歳以上:200円、
高校生以下:無料 ※ただし、10月22日、23日、
26日、11月3日、12月25日は無料

【監修】 田中清光

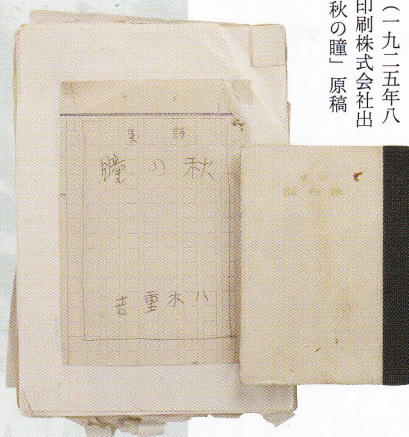
【協力】 八木重吉記念館、法政大学多摩ボランティア
センター、菓舗 中野屋

【協賛】 うどん屋 開都、オペラ季節館、くうちん工房、
Coco Art まえはら、パペルブルグ、パンの木、明月堂

町田市民文学館 **ことばらんど**



一八木重吉 妻・とみ、長女・桃子と 一九二四年



『秋の瞳』(一九二五年八月 富士印刷株式会社出版部)と『秋の瞳』原稿



手作り詩集「土をたたく」、「草は静けさ」、「私に聴く」一九二三年

東京府南多摩郡堺村相原(現・町田市相原町)に生まれた詩人・八木重吉(1898-1927)は、29年の短い生涯の中でキリスト教への一途な信仰に貫かれた清澄で至純な詩を残しました。重吉27歳のときに、再従兄である小説家・加藤武雄の尽力により生前唯一となる詩集『秋の瞳』を刊行。プロレタリア文学やダダイズムなどの多様な文学が花開いた大正詩壇の中で新鮮さをもって迎えられ、高く評価されました。

重吉が本格的に詩作に打ち込んだのは、結婚から亡くなるまでのおよそ5年。この間に3000編に及ぶ詩を生みだし、晩年、結核と闘いながら病床でまとめた詩稿は、再び加藤に託されて詩集『貧しき信徒』として没後刊行されました。心に根ざす深いかなしみ、現実生活の中での苦悩や喜び、身近な自然、家族や信仰、ふるさとへの思慕などを、簡潔で平明素朴な言葉によって綴る重吉の詩は、透明な結晶体のような純粋な光を放ち、多くの人々の心に響き、今なお読み継がれています。

本展では重吉の人生を紐解き、文学や信仰、妻・とみとの出会い、ふるさと相原で過ごした日々が詩人・八木重吉に与えたもの、彼にとっての詩の意味を探り、詩と信仰の合一を願い、かなしみを詩いつづけた末に辿りついた詩境に迫ります。信仰と自我の狭間で叫び、或いはささやいた重吉の言葉の数々は、数多の災害に直面して自然への畏怖を抱き、人々の思いや身近な幸せに気付きはじめた現在の私たちに、ひとつの問いを、ひとつの答えを示してくれることと思います。



● JR横浜線「町田駅」ターミナル口から徒歩8分
● 小田急線「町田駅」東口から徒歩12分

町田市民文学館 ことばらんど

〒194-0013
東京都町田市原町田4-16-17
TEL 042-739-3420
FAX 042-739-3421

関連イベント

すべてのイベントは一般の方を対象とし、参加には展示会のチケットまたはチケット半券のご提示が必要です

講演会

- ①「八木重吉の詩と生涯」 講師：田中清光(詩人)
●日時：11月6日[日] 14:00~15:30
- ②「八木重吉の愛と死 ~妻とみ子への恋文から」 講師：梯久美子(作家)
●日時：11月12日[土] 14:00~15:30

※①②とも会場：町田市民文学館2階大会議室/定員：80名(申込順)/申込：10月11日[火] 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へ/参加費：無料

八木重吉メモリアルコンサート

- ①「ほうせい詩×身×音ライブ—音楽と身体表現によるパフォーマンス—」
●日時：11月3日[木] 14:00~15:00
●出演：法政大学 詩×身×音ライブ実行委員会
●申込：10月11日[火] 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へ
- ②オペラショウ「観音抄」~新作~ 作・作曲：伊勢谷宣仁
●日時：11月27日[日] 14:00~15:30
●出演：オペラ季節館、國井道子(ソプラノ)、山本ひで子(ソプラノ)、吉田敦(バリトン)、ザ・コーラスマンSAMURAI
●申込：10月21日[金] 12:00から電話で町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へ
※①②とも会場：生涯学習センター7階ホール/定員：150名(申込順)/参加費：無料

朗読会

- ①朗読とおはなし「耳で味わう重吉の詩の魅力」朗読：八木幹夫(詩人)
●日時：10月26日[水] 17:30~18:30
- ②ポエトリリーディング「重吉を詩おう」朗読：高橋久美子(作家・作詞家)
●日時：11月19日[土] 17:30~18:30
※①②とも会場：町田市民文学館2階展示室/定員：30名(申込順)/申込：10月11日[火] 12:00から電話で町田市民文学館(042-739-3420)へ/参加費：無料

文学散歩「八木重吉のふるさと相原を歩く」

- ①八木重吉記念館と相原タウンめぐり(初心者向き)
●日時：11月5日[土] 9:30~15:00
●集合・解散：JR横浜線・相原駅 ●参加費：1200円(昼食代を含む)
- ②紅葉の高尾山口から八木重吉記念館周辺をめぐり(健脚者向き)
●日時：11月26日[土] 9:30~15:00
●集合：京王線・高尾山口駅 ●解散：法政大学 ●参加費：200円
※①②とも案内：柴山秀男、田井秀(たまのよこまガイドの会)/定員：25名(申込順)/申込：10月11日[火] 12:00から電話で町田市民文学館(042-739-3420)へ

展示解説

●日時：11月1日(火)、19日(土)、12月6日(火)、25日(日)/いずれも14:00~(40分程度)、申込不要。※直接2階展示室にお越しください。